

# 国際行政論

城山英明

2013年10月刊 / 382頁 / 3150円(税込)  
A5判 / 並製



## 編集 担当者 から

国際連合、欧州連合（EU）、世界貿易機関（WTO）など、現在、地球上には、さまざまな組織・制度が存在し、あらゆる領域で、多くの主体が活動しています。

そうした国際組織はどのような歴史をもち、どのように運営されているのでしょうか。そして、これら国際組織・制度はどのような活動を行っているのでしょうか。本書は、こうした問いに答えるために、国際行政論の分析視点と基本的な素材を提供します。また、国際法、国際組織論、国際政治学といった隣接分野の議論をふまえて、行政学の視点から、国際行政の全体像を明らかにし、国境を越えた課題を解決するための国際的なしくみの作り方と動かし方を示します。

著者がこれまで積み重ねてきた講義経験を凝縮した本書は、国際行政を学ぼうとする学生、国際公務員をめざす人、国際行政の実務に携わっている人に、ぜひとも一読していただきたいと思います。（1）

## Index

### I

「組織論」「管理論」「活動論」という3つの観点から説明します。

## 第I部 国際行政とグローバル・ガバナンスの変容

- 第1章 国際行政の特質とメカニズム
- 第2章 グローバル・ガバナンスへの視座

## 第II部 国際行政の組織

- 第3章 機能別国際組織と戦時共同行政
- 第4章 一般的国際組織  
—国際連盟、国際連合
- 第5章 国際行政組織の展開と改革  
—国連改革、官民連携、貿易組織、主要国組織
- 第6章 地域組織の実験—ヨーロッパ
- 第7章 地域組織の展開—東アジア

## 第III部 国際行政の管理

- 第8章 情報資源管理とアジェンダ設定
- 第9章 国際行政における財政と人事行政
- 第10章 国際行政と国内行政の  
インターフェース
- 第11章 実効性と正当性の確保

## 第IV部 国際行政の活動

- 第12章 平和活動
- 第13章 国際援助活動
- 第14章 国際規制活動